

## 第2学年3組 学級活動（3） 学習指導案

指導者 熊谷 悟

### 特別活動のグループ目標

- 調和のとれた心身の発達と個性の伸長を図り、豊かな人間性、社会性を身に付けるため、目的を明確にして集団活動を行う。

### 1 題 材 「働くことの意義」

#### 2 題材について

##### (1) 指導にあたって

生徒は一般的に「進路」というと卒業時の進路選択と捉えがちである。社会においても、勤労や職業に対する理解不足や就労に対する安易な考え方など、社会的・職業的自立の未熟さが指摘されている。それだけに、この時期に勤労や職業に対する確かな理解や望ましい職業観を育むことは進路指導上も、キャリア教育の視点からも重要であると考ええる。

このような課題を踏まえて、人は何のために働くのか、なぜ働かなくてはならないのか、を考えることで、自分の将来を見据え、社会人、職業人として自立し、生きがいのある人生を築こうとする意欲や態度を育成したいと考えた。

また、この後、校外学習や職場体験学習も企画されているので、それらの学習に臨むための課題や見通しをもたせたいと考え本題材を設定した。

##### (2) 生徒の実態

アンケート調査（12月5日実施 36名）

1	将来の夢はありますか	はい	28名	いいえ	8名			
2	将来就きたい職業はありますか	はい	29名	いいえ	7名			
3	自分の進路について考えていますか。	はい	28名	いいえ	8名			
4	職業を選ぶときあなたはどれを優先しますか							
	個人志向	25名	社会志向	5名	経済志向	2名	名誉志向	0名
	安定志向	2名	その他	2名	（普通の生活、人を助けたり、楽しませたり）			
5	あなたにとって職業、仕事とはなんですか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お金を稼ぐもの</li> <li>・好きなことを生かすこと</li> <li>・満足な生活を送るもの</li> <li>・義務</li> <li>・人格が出るもの</li> <li>・生きていくためのもの</li> <li>・家族を養うもの</li> <li>・個性を生かすもの</li> <li>・詳しく学ぶもの</li> <li>・生活をよりよくするもの</li> <li>・世界を発展させるもの</li> <li>・自分の役割</li> <li>・自分が続けていけるもの</li> <li>・人の役に立つこと</li> <li>・社会にとって大切なもの</li> <li>・生きている喜びを得られるもの</li> <li>・努力して手に入れるもの</li> <li>・やりがい</li> <li>・自分を生かして、自分を強くするもの</li> <li>・人と関わりをもてるもの</li> <li>等</li> </ul>						

##### (3) アンケートの結果から

質問1～3の結果から、約2/3の生徒がこれからの進路に目標をもっていることが分かる。

質問4から、多くの生徒が自分の好きなことを生かして働きたい（個人志向）と考えており、少数ではあるが他の志向の生徒もいることが分かる。質問5からは、職業、仕事に対する価値観が多数あることが分かった。これらの多様な価値観をすり合わせることで、勤労や職業に対する望ましい在り方を考えさせたい。

##### (4) 指導及び評価計画

	期日	活動の場	活動内容	評価規準
事 前	12月5日	朝の会	アンケート実施	
	12月7日～	総合的な学習の時間	職場体験学習 それぞれの事業所への面接	
本 時	12月13日	学級活動	「人は何のために働くのか」考えよう	働くことに興味を持ち、これからの生き方について考えている。（思考・判断・実践）
事 後	12月19日	総合的な学習の時間	校外学習	
	1月17, 18日	総合的な学習の時間	職場体験学習	

### 3 本時の指導

#### (1) ねらい

- ・ゲストティーチャーや生徒相互の発表，話し合いを通して，社会の一員として理解を深め，望ましい勤労観・職業観を形成する。
- ・職場体験学習や校外学習に向けての課題や見通しをもつことができる。

#### (2) 準備・資料 ワークシート，ゲストティーチャーからの資料

#### (3) 展開

学 習 活 動 ・ 内 容	形態	指導上の留意点
<p>1 これから行われる職場体験学習や校外学習の見通しをもつ。</p> <p>2 働くことの意義を考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">人は何のために働くのか</div> <p>(1) 下の6項目について順位付けを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人志向</li> <li>・社会志向</li> <li>・経済志向</li> <li>・名誉志向</li> <li>・安定志向</li> <li>・その他（家族志向など）</li> </ul> <p>(2) 順位とその理由について発表し合い，友達の考えを知る。</p> <p>3 ハローワークの方からの話を聞き，現代社会の問題点について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の就職事情や求人情報</li> <li>・ニートやフリーターについて</li> <li>・若者の職業に対する意識</li> <li>・現代社会の問題点</li> </ul> <p>4 自分の考えをまとめ，自分の今の目標を考える。</p> <p>【参考にした視点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人は何のために働くのか</li> <li>・そのために，これからどんな人になりたいか</li> <li>・職場体験や校外学習で学びたいことは何か</li> </ul> <p>5 発表し合い，互いの考えを交換する。</p> <p>6 教師の話を書く。</p>	<p>コの字型</p> <p>グループ</p> <p>コの字型</p> <p>コの字型</p> <p>コの字型</p> <p>コの字型</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習に関心や見通しをもてるようにする。</li> <li>・事前アンケートから学級の考えや傾向を知る。</li> <li>・順位付けをした理由も考えるようにする。</li> <li>・教師が生徒の意見や発表をつないで話し合えるようにする。</li> <li>・友達の発表を聞いて考えを広げたり，自分の課題に気付いたりできるようにする。</li> <li>・友達の発表で気が付いたことを，ワークシートにメモできるようにする。</li> <li>・ハローワークの方に現在の就職事情や求人情報を話していただくことで現実の問題についても理解できるようにする。</li> <li>・どのような人が企業で必要とされているのかを話してもらう。</li> <li>・将来が不安にならないようにし，夢や希望をもってこれから生徒が頑張っていけるような内容で話してもらう。</li> <li>・自分なりの考えをワークシートに記入するよう，参考にしたい視点について助言する。</li> <li>・校外学習や職場体験学習につながるようにする。</li> <li>・これからの自分の生き方に広げられるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>評 働くことに関心を持ち，これからの生き方について考えている。（思考・判断・実践，ワークシート）</p> </div>

### 4 事後の活動

#### (1) 家庭との連携

- ・本時の学習内容について，学年，学級便りや学校ホームページで情報を家庭へ発信し，家庭での啓発を図る。

#### (2) 個別指導

- ・職場体験学習や校外学習で本時で学んだことを生かし実践できるような指導をしていく。